

かけ算⑦

No. **7** — ひっ算(4)(2けた)×(2けた)

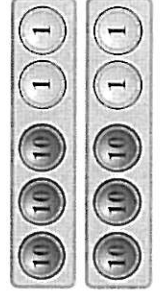
学習日 月 日
小学 **3** 年 **算数**

(2けたの数) × (2けたの数) のとき方を考えましょう。

(1) 32×20 のかけ算はどのように計算すればよいでしょう。

$$32 \times 20 = \square$$

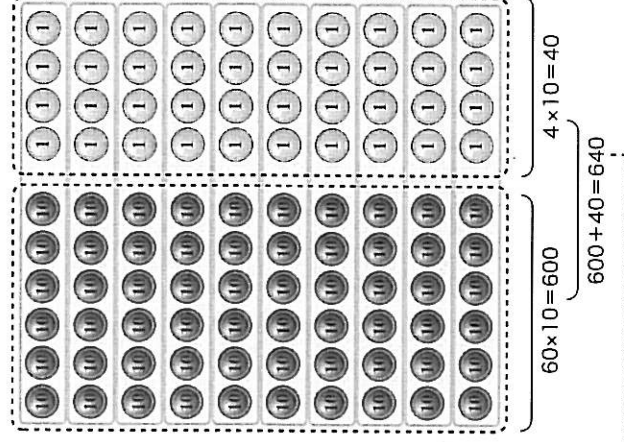
かける数の20を 2×10 と考えて、さきに 32×2 をします。

$$32 \times 20 = 32 \times (2 \times 10)$$


答えが 64×10 になるので、4で勉強した「なん十のかけ算は九九の答えに0が1つついた答え」をつかって、

$$= 64 \times 10$$

$$= 640$$



$$32 \times 20 = \boxed{640}$$

- 43×200 など、位が大きくなった場合も、 $43 \times (2 \times 100)$ と考えると、 86×100 と計算するとわかりやすいでしょう。
- また 80×30 など、かけられる数・かける数の両方に0がある時は、 $8 \times 10 \times 3 \times 10$ から、 $8 \times 3 \times 100$ と0だけまとめて考えられます。

- (2) (2けたの数) \times (2けたの数) のひっ算のしかたをおさらいしましょう。
 32×13 など式に書いて書いて暗算するだけではむずかしい計算は、ひっ算でします。どのようなじゅんばんにひっ算したらいいでしょう？

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 13 \\ \hline \end{array}$$

- くらいをたてにそろえて書く

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 13 \\ \hline 96 \\ \end{array}$$

- 32 にかける数の一の位の 3 をかける。

$$\dots\dots 32 \times 3 = 96$$

$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 13 \\ \hline 96 \\ 320 \\ \hline \end{array}$$

- 32 にかける数の十の位の 5 をかける。

この時、一の位の 0 は書かなくてもよい。

$$\dots\dots 32 \times 10 = 320$$

(2けたの数) × (1けたの数) の時と同じように、じゆんに計算していきましよう。

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{|c|c|} \hline 3 & 2 \\ \hline \end{array} \\
 \times \begin{array}{|c|} \hline 1 & 3 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \begin{array}{|c|c|} \hline 9 & 6 \\ \hline \end{array} \\
 \begin{array}{|c|c|} \hline 3 & 2 & 0 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \begin{array}{|c|c|c|} \hline 4 & 1 & 6 \\ \hline \end{array}
 \end{array}$$

●それぞれの答えを足す。

$$96 + 320 = 416$$

$$\dots\dots 96 + 320 = 416$$